

山崎しんのすけ

1
2022

国政ニューズレター vol.03/jan-II



1 議院運営委員会で初質問しました

1月7日、参議院の議院運営委員会で新型コロナウイルス感染症急拡大に伴っての質疑が行われ、私は国民民主党・新緑風会を代表して山際経済再生大臣に対して2つの質問をいたしました。初当選後、国会における初めての機会です。



質問の1つ目は、米軍基地、港湾についてどのような検疫・対策がなされてきたかです。静岡県での最初のおミクロン株を確認した日本人の方は外国船に関わる仕事をされていました。全国的に見てもおミクロン株感染者が確認されたのは、大阪、京都、福岡、愛知など特定港湾施設などがあるところから始まっています。空港の検疫・対策については報道されていますが、港湾についての検疫・対策はとりあげられていない現状がありました。

2つ目の質問は、ワクチン・検査パッケージについて、今後感染拡大・医療逼迫の限度を超える事態がおきたときの中止する基準についてです。ワクチン・検査パッケージは、まん延防止や緊急事態宣言下でも一定の社会経済活動を維持するためのものであり、静岡県でも飲食店を中心に事業者登録の予約受付が開始されています。しかしながら感染者の急増、医療逼迫の限度を超える際には一旦ストップせざるを得ません。事業者・国民の期待も大きいだけに、その時の基準を政府はできるだけ早く国民に明示する必要があります。事業者や国民の予見可能性を高め、影響を最小限にするための対策を求めました。



2 第208回通常国会開幕「感染症法改正案」は政府が提出見送り

1月17日、第208回通常国会が召集されました。今国会は新型コロナウイルスの変異株「おミクロン株」による感染急拡大を受けた対策が大きなテーマです。

しかしながら政府は、正月明け早々に、新型コロナウイルス感染症対策を強化する「感染症法改正案」の通常国会提出見送りを決めました。岸田総理は昨年9月の自民党総裁選から病床確保のための法整備を早く進める必要があると訴えており、厚労省も準備を進めてきたはずですが。具体的には、感染者の急増に備えての病床確保や健康観察などに関する政府や地方自治体の権限強化を検討しており、病床確保に関して国と地方自治体が医療機関と協定を締結するほか、自治体が医師会に協力を求めた際の努力義務も盛り込む内容になっていました。

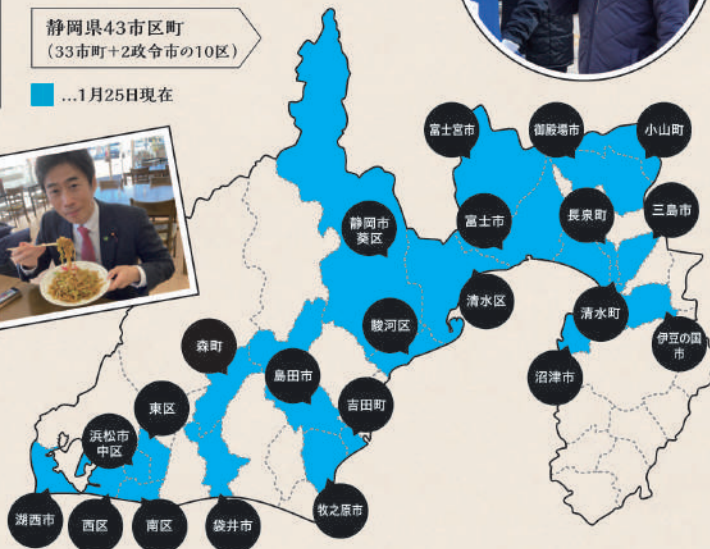
一刻を争う国民の命に関わる重要法案改正の審議先送りは、許されるべきではありません。私は、政府の監視と政策立案を会派の仲間とともに、これまで以上にしっかりと行ってまいります。

街頭演説

しんのすけが行く!!
-全県行脚MAP-

静岡県43市区町
(33市区町+2政令市の10区)

...1月25日現在



国会日程 / SCHEDULE

- 1月 ● 17日(月) 第208回通常国会召集
岸田首相の施政方針演説
- 19日(水)~21日(金) 衆参両院で各党代表質問
- 24日(月) 衆議院予算委員会で質疑開始
- 2月 ● 【下旬】 参議院予算委員会で質疑開始
- 3月 ● 1日(火)~ 法案に関する質疑開始
- 6月 ● 15日(水) 通常国会会期末予定



3 経済産業委員会に所属



カーボンニュートラル時代をいかに乗り越えるか

通常国会の基本的な流れとしては、岸田総理の施政演説から始まり、各党代表質問を経た上で、予算委員会が衆議院、参議院の順番で行われます。その後、各院で法案審議が3月～5月に行われて6月に会期末を迎える予定です。

私は経済産業委員会の委員として、上程される予定の「安定的なエネルギー需給構造の確立を図るためのエネルギーの使用の合理化等に関する法律等の一部を改正する法律案」について質問をする予定です。エネルギーは、私たちが日々生活するために重要なインフラであると同時に、カーボンニュートラル時代を乗り越えるために、誰一人避けて通れない大切なテーマです。とは言え、話が大きすぎて中小企業や個人ではついていけない懸念もあります。委員会での議論を通し

てエネルギー政策を分かりやすく噛み砕き、適切な支援策を引き出せるよう、政府の新たな法案に対して挑んでまいります。



真の目 オープンガバメント 開かれた政治

昨年の参議院補欠選挙の際、私は「オープンガバメント＝開かれた政治」を主

張しました。その背景には、今の「聞く」姿勢のある岸田政権とは真逆の忖度政治が蔓延っていたからです。そこでそうした状況を反面教師にし、自分なりに政策立案過程に多くの声を取り入れる「オープンガバメントプロジェクト」なるものを展開してみました。周知が足りず、思ったような成果は挙げられませんでした。

しかし先日、新しい政治参画の仕組みを実践している株式会社PoliPoliの代表とお話する機会に恵まれ、私の中の熱い思いが再び沸き立ってきています。すでに10万人のユーザーがいる政治プラットフォームを活用し、特に若い方に政治を感じて頂き、また政策に共感して頂き、オープンガバメントの理念を体現できるよう取り組んで参りたいと思います。

国会では、財務省公文書改ざん問題の突然の幕引き、国交省建設工事受注動態統計の水増し問題など、信じられない事件が度々起きています。我が国において健全な民主主義が根付くためにも、開かれた政治を速やかに確立していかなければなりません。

政策探究 ～省庁レクチャー記録抜粋～

- 海底火山噴火により発生した軽石漂着(国交省)
- リニア中央新幹線の概要および着工の経緯等(国交省)
- 盛り土による災害防止に向けた取組方針(国交省)
- 漁業法の概要、うなぎ資源管理等(水産庁)
- 富士川水系におけるアクリルアミドモノマー等水質調査(国交省)
- 高年齢者雇用安定法(厚労省)
- 18歳以下への10万円給付の政府方針(内閣官房)
- 高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律(国交省)
- 鉄道駅のバリアフリーに対する補助制度(国交省)
- プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律(経産省)
- 廃プラスチックの資源循環高度化事業(経産省)
- eスポーツに関する経済産業省の取組(経産省)
- 地域デジタル人材育成・確保推進事業(経産省)
- SNSでの発信者情報開示制度(総務省)
- カーボンニュートラルに向けた投資促進税制(経産省)
- 先進的省エネルギー投資促進支援事業費補助金(経産省)
- 賃上げ税制等(経産省)
- 法制審議会(家族法制部会) 審議状況(法務省)
- 動物愛護法等(環境省)
- 小学校における教科担任制の推進(文科省)
- 習熟度別学級、ギフテッド教育の検討状況(文科省)

国会事務所

〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院会館520号室
TEL.03-6550-0520 FAX.03-6551-0520 Email.shin_sk@me.com
オフィシャルサイト▶ <https://www.shin-sk.net/>



本紙面やSNSではお伝えできない価値ある情報を月に数回お届けします。
是非、ご登録をお願いします!